①特許出願公開

#### ®公開特許公報(A) 昭60-229027

MInt Cl.4

識別記号

庁内整理番号

43公開 昭和60年(1985)11月14日

1/76 1/52 G 03 Ç

8205-2H 8205-2H

発明の数 1 (全4頁) 塞香諳求 未請求

二成分型ジアゾ複写材料 **公発明の名称** 

> 创特 頭 昭59-84158

顧 昭59(1984)4月27日 29出

栗 栖 砂発 明 者

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内

邓 林 砂発 明 者

男 量

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内

砂発 明 呂 株式会社リコー 创出 頭

東京都大田区中馬込1丁目3番6号

弁理士 月 村 茂 外1名 70代 理

1. 発明の名称

二成分型ジアゾ複写材料

- 2. 特許謂求の範囲
  - 1. 支持体上にプレコート層及びジアゾ化合物 とカップラーを主成分とする感光層を設けた 二成分型ジアソ複写材料において、眩プレコ 化ピニルーアクリル設エステル共重合体の中 から選ばれた樹脂の少なくとも一種を含有せ しめたことを特徴とする二成分型ジアソ複写 材料。
- 3. 発明の詳細な説明

### <u> 技 衡 分 野</u>

本発明は二成分型ジアン複写材料に関する。

## 従来技術

二成分型ツァソ復写材料として、支持体上に プレコート層を介して感光層を設けたものが知 られている。プレコート層は画像後度向上の目 的で設けられており、従来よりプレコート層に、

多孔質填料とでんぶんのような水溶性樹脂を使 用することや、ポリスチレンのような合成樹脂 を使用することが知られている。しかし、前者 は水溶性であるため塗布液の増粘化が起り使用 量が限定されるといつた欠点を有し、また後者 は歴度向上の寄与率が小さいといつた欠点を有

また、プレコート樹脂として酢酸ビニルやア クリル酸エステルを使用することも知られてい るが、これらの樹脂をプレコート樹脂として使 用した複写材料を乾式現像した際には現像汚れ が大きく乾式ジアゾ複写材料には適用困難であ つた。

本発明の目的は、プレコート層に適切な樹脂 を用いることによつて、画像後度を向上させ、 さらに乾式現像の際の現像汚れを解消すること にある。

本発明は支持体上にプレコート層及びジアゾ



## 特開昭60-229027(2)

化合物とカップラーを主成分とする感光層を設けた二成分型ジアグ複写材料において、酸プレコート層に、エステル部の炭素数が 4 以上の塩化ピニル・アクリル酸エステル共重合体の中から選ばれた樹脂の少なくとも一種を含有せしめたことを特徴とするものである。

はできない。炭素数(以上のエステルとしては、 プチル、オクチル、ラウリル、ステアリル、ド デシル等が挙げられる。

また、プレコート暦には、多孔質の填料を併用するとよい。 填料としてはシリカ 敬粒子、スターチ、クレー、アルミナ、炭酸カルシウム、尿素・ホルマリン樹脂 敬社子、ステレン樹脂 敬子等の有機又は無機フィラーが挙げられる。 なお、本発明の目的を疎外しない範囲で他の樹田をプレコート層に混合することは防げず、また他の第三、巣四成分等を含有させてもよい。

感光暦はジアゾ化合物及びカップラーを主成分とするが、ジアゾ化合物及びカップラーとしては、従来より二成分型ジアゾ被写材料の分野で使用されているものがそのまま適応できる。

従つて、シアソ化合物としては例えば、4-シアソ-1-シメチルアミノベンゼン、4-シアソ-1-シエチルアミノベンゼン、4-ジアソ-1-シナロピルアミノベンゼン、4-ジアソ-1-メチルペンシルアミノベンゼン、4-

シアソー1 - ジベンジルアミノベンゼン、4 -ジアゾー1 - エチルヒドロキシエチルアミノベ ンセン、 4 - ジアゾ - 1 - ジエチルアミノ - 3 ーメトキシペンゼン、4ージアゾー1ージメチ ルナミノー2~メチルペンゼン、1~ジアゾー 1-ペンゾイルアミノ-2,5-ジエトキシベ ンセン、 4 - ジアソー1 - モルホリノベンセン、 4-シアソー1-モルホリノー2,5-ジエト キシペンセン、4-ジアソ-1-モルホリノー 2 . 5 - ジプトキシペンゼン、4 - ジアゾー1 - アニリノベンゼン、 4 - ジアゾー1 - ジメチ ルアミノー 3.- カルポキシペンゼン、 4 -ジア ソー1ートルイルメルカプトー2,5-ジエト キシベンセン、4・ジアゾーミュ4・メトキシ ペンソイルアミノー2,5 - ジエトキシペンゼ ンなどのジアゾ化合物と塩化物の金属ハイライ ド(塩化亜鉛、塩化カドミウム、塩化偶など) との復塩及び、前記ジアソ化合物の僦収、四弗 化樹梨、ヘキサフルオロ浜叡などの強敏の塩な とがあげられるが、勿論これらに限定されるも

のではない。

カップラーとしては例えば、レゾルシン、フ ロログルシン、2 、5 - ジメチル - 4 - モルホ リノメチルフエノール、3-ヒドロキシシアノ アセトアニリド、p-スルホアセトアニリド、 1-ペンソイルアミノ・8-ビドロキシナフタ レン・3 , 6 - ジスルホンアミド、2 , 3 - ジ ヒドロキシナフタレン、2,1-ジヒドロキシ ナフタレン-3,6-シスルホン酸ソーダ、 2, 3 - ジェドロキシナフタレン - 6 - スルホン酸 ソーダ、2.5-ジヒドロキシナフタレン-6 - スルホン酸ソーダ、1-ヒドロキシナフタレ ン-4-スルホン酸ソーダ、1-アミノ-3-ヒドロキシナフタレン-3,6-ジスルホンア ミド、ナフトールAS、ナフトールAS-D、2 -ヒドロキシナフタレン-3-ピグアナイド、 2 -ヒドロキシナフトエ飫モルホリノ プロピル アミド、2-ヒドロキシナフトエ段エタノール アミド、2-ヒドロキシナフトエ做ーN-ジメ チルアミノプロピルアミド塩酸塩、2,21,4,

特問昭60-229027(3)

√-テトラヒドロキシジフエニル、2,2',4,√-サトラヒドロキシジフエニルスルホキシドなどがあげられるが、勿論これらに限定されるものでない。

本発明では以上の業材の他に、通常ジェゾ復 写材料に用いられている各種の添加剤を用いる ことができる。例えば現像促進剤としてエチレ ングリコール、トリエチレングリコールなど; 保存性向上剤としてナフタレン・モノスルホン 俊ナトリウム、ナフタレン ~ ジスルホン設ナト リウム、ナフタレンニトリスルホン餃ナトリウ スルホサリチル酸、低酸カドミウム、硫酸 マグネシウム。塩化カドミウム。塩化亜鉛など : 酸化防止剤としてチュ尿素、尿素など;溶解 剤としてカフェイン、テオフィリンなど;酸安 定剤としてクエン酸、酒石酸、硫酸、砂酸、硼 飯、燐酸、ピロ燐酸などが適宜配合されてよく、 その他にもサポニンを少量添加することができ る。また画像像度向上剤として、感光層にもシ リカ、スターチ、クレー、樹脂等の無機有機像

粒子が適当量添加されていても良い。

本発明のジアソ被写材料を作製するには、紙、フィルム等の支持体上に、まず主に前配の樹脂と必要に応じて多孔質の填料、その他の添加剤を添加した盤布液を通常の盤布法により盤布乾燥して 0.18/式~58/式のプレコート層を設け、さらにその上にジアソ化合物、カップリング成分、必要に応じて多孔質の填料及びその他の助剤より成る盆布液を盗布乾燥して感光層を設ければ良い。

#### 効 果

本発明によれば、ブレコート層にエステル部の炭素数が 4 以上の塩化ピニル・アクリル酸エステル共進合体樹脂を使用するため、画像優度が向上される上、乾式現像の際の現像汚れも解消される。

以下、突施例により本発明の効果を具体的に示す。

#### 夹 施 例 1

5 8

1008

塩化ピニル - アクリル餃オクチル 共直合樹脂 (50%エマルジョン)

e 0

シリカ徴粒子

w mrsc 1

より成る盤布液をジアソ被写紙用原紙の袋面に 盤布乾燥して18/dのプレコート簡を散けた。

さらにその上に

`\*

p - ジメチルアミノペンセンジアゾニウム クロライド・¼ Z n Cdt		0.	. 5	8	
2,3-ジヒドロキシナフタレン - 6 -					
スルホン酸ソーダ			2	8	
クエン酸			2	8	
塩 化 亜 鉛			5	8	
チオ尿素			5	8	
エチレングリコール			5	8	
水	1	0	0	8	

より成る強布液を強布乾燥して約18/dの感光 脂を形成しジアグ複写材料(サンプルA)を得 た。

一方、比較の為に、プレコート層を除去し、 かわりにサンブルAの感光液の中に、サンプル Aのプレコート層のシリカ数粒子と同量のシリ お飲む子を加えた他は「同様にしてシアンプルトラー。また、サンプルトラー。また、サンプルトラーの塩化に、サンプルルカラに一般では、かわりに同様にした。サンプルトラーでは、かわりに同様にしい。カーの一般では、カーので

以上のようにして得られた各サンプルを乾式ジアン被写徴(リコー級 8 M - 1 5 0 0 )を用いて現像した後、フォトポルト後度計を用いて画像機度を測定した。また乾式現像の際の現像汚れは、前配の彼写機で各サンプルを 5 m/mm の選度で5 0 0 0 枚到像を行つた後5 0 0 0 枚目の

各サンプルのキメ汚れの有無、及び現飲部内の 汚れの有無で判断した。結果を表 - 1 に示す。

長 一 !

	_		画像段度	サンプルのキズ、汚れ	現像部内の汚れ
サンプノ	いん		1.30	似められず	認められず
,	В	此效例	1. 1 0	汚れ有り	付着物有り
,	С	,	1. 2 0	秋、汚れとも大	付拾物大
,	D	,	1. 2 1	,	,
,	E		1. 2 9	認められず	わずかに付辞物 有り

表-1 に示した通り本発明は遊度が高くかつ 乾式現像の際の現像汚れは認められないことが 分る。

### **奖施例2**

 塩化ピニルーアクリル酸プチル共産合物

 (50多エマルジョン)
 68

 尿器・ホルマリン樹脂微粒子
 38

 水
 1008

より成る盆布液をジアゾ彼写紙用原紙の袋面に

は同様にしてジェソ彼写材料を得た(サンプルG)。サンナルGの画像設度はサンプルEより 60.15低く、かつ現像汚れも大きかつた。

# 與 施 例 3

塩化ピニル - アクリル酸オクチル 共重合樹脂 (50gエマルション)	. БЯ
スチレン樹脂微粒子	2 9
⇒k¢	1 0 0 8

より成る数布液をシアソ複写紙用原紙の製面に 数布乾燥して 0.68/dのプレコート層を設けた。 その上に更にサンプルドの感光液の中に、ステ レン樹脂酸粒子を 2.8 加えた他は同様にして感 光層を設け被写材料を得た(サンプルH)。 得られたサンプルを実施例 1 と同様に現像した ところ高濃度画像が得られた。また現像汚れも なかつた。



**歯布乾燥して 0.88/dのプレコート** 危を設けた。 その上に更に

2,5-ジエト中シー4-モルホリノペンセン	
シアソニウムクロライド・片2n CB:	2 8
2 -ヒドロキシ-3 -ナフトエ般	
モルホリノプロピルアミド	258
塩化 亜 鉛	1. 5 8
チオ尿袋	1. 5 9
酒石 段	2 <i>9</i>
トリエチレングリコール	3. 5 g
水	1008

より成る塗布液をジアソ複写紙用原紙の袋面に 塗布乾燥して感光浴を設けた。得られたジアソ 複写材料(サンプルド)を奨施例1と同様にし て現役を行つたところ、鮮明な高改度青色画像 を待た。また実施例1と同様に現像汚れもなか

一方比較の為にサンプルドの塩化ピニル-ア クリル敵プチル共重合物を除去し、かわりにポ リアクリル級街脂をプレコート層に使用した他 DIALOG(R) File 351: Derwent WPI (c) 2002 Thomson Derwent. All rts. reserv. 004499890 WPI ACC No: 1986-003234/ 198601 XRAM Acc No: C86-001373 XRPX Acc No: N86-002267 Two component diazo copying material - comprises precoating layer, photosensitive layer contg. diazo cpd. and a coupler Patent Assignee: RICOH KK (RICO ) Number of Countries: 001 Number of Patents: 002 Patent Family: Applicat No Week Kind Date Patent No Kind Date 19840427 198601 B Α JP 8484158 JP 60229027 Α 19851114 199330 19840427 19930707 JP 8484158 Α В JP 93044659 Priority Applications (No Type Date): JP 8484158 A 19840427 Patent Details: Filing Notes Patent No Kind Lan Pg Main IPC JP 60229027 Α 4 G03C-001/79 Based on patent JP 60229027 JP 93044659 Abstract (Basic): JP 60229027 A - Copying material with precoating layer, and photosensitive layer has diazo cpd. and coupler as main ingredients, on a base, wherein the precoating layer includes at least one kind of resin e.g. inter polymer of vinyl chloride and acrylic ester with less than 4C at the ester portion. USE/ADVANTAGE - Image density is improved and dirt is prevented using dry development. 0/0 Title Terms: TWO; COMPONENT; DIAZO; COPY; MATERIAL; COMPRISE; PRECOAT; LAYER; PHOTOSENSITISER; LAYER; CONTAIN; DIAZO; COMPOUND; COUPLE Derwent Class: A14; A89; E24; G06; P83 International Patent Class (Main): G03C-001/79 International Patent Class (Additional): G03C-001/52; G03C-001/76 File Segment: CPI; EngPI Manual Codes (CPI/A-N): A04-E03; A04-F06E4; A12-L01; E10-E02D; E21-E; E26-A01; G06-A; G06-F02 Plasdoc Codes (KS): 0209 0218 0231 0495 3006 3020 0537 0544 0579 0593 0761 2718 2809 Polymer Fragment Codes (PF): \*001\* 014 034 04- 040 061 062 063 074 076 081 082 083 084 27& 477 63& 658 729 Chemical Fragment Codes (M3): \*02\* G012 G016 G022 G100 G221 H4 H402 H403 H442 H443 H8 M280 M320 M414 M510 M520 M531 M540 M782 M903 Q130 Q311 Q346 R043 Chemical Fragment Codes (M4): \*01\* G013 H1 H103 H141 K0 K5 K533 L7 L722 M210 M211 M212 M213 M231 M232 M273 M282 M320 M414 M510 M520 M531 M540 M640 M782 M903 Q130 Q344 O346 RO43 WOO3 WO30 WO41 W131 \*03\* G012 G016 G022 G100 G221 H4 H402 H403 H442 H443 H8 M280 M320 M414 M510 M520 M531 M540 M782 M903 Q130 Q311 Q346 R043 W003 W030 W122 Derwent Registry Numbers: 0851-U; 0856-U ? e pn=jp 52051138

DIALOG(R) File 351: Derwent WPI (c) 2003 Thomson Derwent. All rts. reserv. 004499890 WPI Acc No: 1986-003234/ 198601 XRAM Acc No: C86-001373 XRPX Acc No: N86-002267 Two component diazo copying material - comprises precoating layer, photosensitive layer contg. diazo cpd. and a coupler Patent Assignee: RICOH KK (RICO ) Number of Countries: 001 Number of Patents: 002 Patent Family: Date Applicat No Kind Date Kind Patent No 19840427 198601 B Α JP 8484158 19851114 JP 60229027 Α 19840427 199330 Α JP 8484158 19930707 JP 93044659 В Priority Applications (No Type Date): JP 8484158 A 19840427 Patent Details: Filing Notes Main IPC Patent No Kind Lan Pg Α JP 60229027 Based on patent JP 60229027 4 G03C-001/79 В JP 93044659 Abstract (Basic): JP 60229027 A Copying material with precoating layer, and photosensitive layer has diazo cpd. and coupler as main ingredients, on a base, wherein the precoating layer includes at least one kind of resin e.g. inter polymer of vinyl chloride and acrylic ester with less than 4C at the ester portion. USE/ADVANTAGE - Image density is improved and dirt is prevented using dry development. Title Terms: TWO; COMPONENT; DIAZO; COPY; MATERIAL; COMPRISE; PRECOAT; LAYER; PHOTOSENSITISER; LAYER; CONTAIN; DIAZO; COMPOUND; COUPLE Derwent Class: A14; A89; E24; G06; P83 International Patent Class (Main): G03C-001/79 International Patent Class (Additional): G03C-001/52; G03C-001/76 File Segment: CPI; EngPI Manual Codes (CPI/A-N): A04-E03; A04-F06E4; A12-L01; E10-E02D; E21-E; E26-A01; G06-A; G06-F02 Plasdoc Codes (KS): 0209 0218 0231 0495 3006 3020 0537 0544 0579 0593 0761 2718 2809 Polymer Fragment Codes (PF): \*001\* 014 034 04- 040 061 062 063 074 076 081 082 083 084 27& 477 63& 658 Chemical Fragment Codes (M3): \*02\* G012 G016 G022 G100 G221 H4 H402 H403 H442 H443 H8 M280 M320 M414 M510 M520 M531 M540 M782 M903 Q130 Q311 Q346 R043 Chemical Fragment Codes (M4): \*01\* G013 H1 H103 H141 K0 K5 K533 L7 L722 M210 M211 M212 M213 M231 M232 M273 M282 M320 M414 M510 M520 M531 M540 M640 M782 M903 Q130 Q344 Q346 R043 W003 W030 W041 W131 \*03\* G012 G016 G022 G100 G221 H4 H402 H403 H442 H443 H8 M280 M320 M414 M510 M520 M531 M540 M782 M903 Q130 Q311 Q346 R043 W003 W030 W122 Derwent Registry Numbers: 0851-U; 0856-U